

日本技術士会ホームページの活用について（お願い）

広報委員会

本委員会では、セキュリティを確保しつつ会員に対するきめ細かな情報提供、利便性、効率性の向上を目的に、広報活動のIT化を計画的に進めてきました。ここで改めてその全体を説明し、積極的な利用をお願いするものです。今後のIT化に対するご要望も、本委員会HPのご意見欄からお寄せください。

☑ 会員パスワードの取得が必要です。

まず、本会HPの会員コーナーからパスワードの取得申請をしてください。取得後忘れられた場合は、再度取得申請されるか、又は事務局にお問合せください。

☑ メールアドレスを登録してください。

各支部・部会・委員会から、行事案内や業務幹旋情報など様々な内容をeメールにてお知らせしています。パスワードを取得されたら、会員コーナーの「WEB名簿システム」⇒「本人情報変更申請」メニュー【図1】から、登録されている本人情報を確認して戴き、メールアドレスも是非登録してください。アドレス変更の場合も同様です。登録されると自動的に確認メールを発信しますので確認してください。

その他勤務先、所属、自宅住所などの変更も同じメニューからご自身で申請できます。

本人情報変更申請(本人情報の開示)

会員ID	会員区分	登録番号	氏名	カナ氏名
TESTUSER	名誉会員	900099	技術士 太郎	キジュツシ タロウ
生年月日	現在年齢	入会年月日	最終データ更新日	
昭和25年1月1日	56才	昭和45年1月1日	2005/12/7	

※上記の情報に変更の必要がある場合は、変更欄にチェックを入れて次へボタンを押して下さい。

※以下の登録情報を更新する場合は、変更欄にチェックを入れて次へボタンを押して下さい。

<input type="checkbox"/>	氏名を含め全てをWEB名簿上で非公開とする場合は左をチェックして下さい。		
変更	名簿公開区分	項目名	内容
<input type="checkbox"/>	-	敬称先名	(社)日本技術士会
<input type="checkbox"/>	-	所属 役職	▲▲部 課長
<input type="checkbox"/>	-	勤務先所在地	〒0000-0000 東京都品川区大崎A-B-C
<input type="checkbox"/>	-	勤務先電話・FAX	電話:03-0000-00008 FAX:03-0000-00004
<input type="checkbox"/>	公開	メールアドレス	test@engineer.jp
<input type="checkbox"/>	公開	自宅住所	-
<input type="checkbox"/>	公開	自宅電話・FAX	電話: FAX:
<input type="checkbox"/>	-	専門事項(資格)	プレス加工
<input type="checkbox"/>	-	専門事項(電気電子)	建築電気設備
月刊誌等送付先区分		自宅	
請求先区分		-	
<input type="checkbox"/>	案内メール区分	当会からの案内メールを受信する	

図1 本人情報変更

☑ 各委員会から意見募集もあります。

本会の事業を担う各委員会では、できるだけその具体的な施策に会員の皆さんの意見を反映すべく、随時、ご意見をHPを通して募集しています。トッ

ページのWHAT'S Newの欄をご覧ください。

☑ 業務幹旋や防災活動情報は、パーソナルDBを利用してください。

会員への個別の情報提供や、委員会活動への参画を支援するため、パーソナルDBシステムをHP(WHAT'S New)を通して運用しています。

- (1) 国内外の業務幹旋など技術士業務に関わる紹介情報等を求める方は、希望業務や業務実績などを事前に登録してください。
- (2) 防災支援委員会では、防災・減災に関わる業務・活動の実績のある方の登録を求めています。

☑ Pe-CPDシステムにて会員の方のCPD実施を支援しています。

“Pe-CPD”システムとはCPD情報の提供から、実施・記録・登録・管理まで一貫して、インターネット技術(e)の活用のもと、効率的に会員(PE)の方のCPD実施を支援するシステムです。煩雑な会員カードの利用等は行わず、CPD行事の参加実績を簡便に登録することが可能となる等、画期的なシステムとなっています。技術士CPDのPDCAサイクルを回す上からもこの“Pe-CPDシステム”を活用してください。

Pe-CPDシステム専用のアクセスボタンを本会HPのトップページに右端に配置しています。

(1) CPD行事予定から行事情報の入手

① 会員の方は、当会HPの会員コーナーの「CPD行事等予定」にアクセスしてください。(トップページの一般CPD行事案内は、会員以外の一般者向けです)

② 強化された「検索機能」を利用して、目的の行事予定を選んでください。主催者の他、行事名、内容などからの自由検索も可能となっています。【図2】

(6) CPD登録内容の集計、管理（表・グラフ表示など）【図8】

- ① 「課題別集計」「形態別集計」タブを押すことで、年別項目別の集計表とグラフを表示します。
- ② 「APEC集計」のタブを押すと、APECエンジニアの技術分野別にCPD実績を集計し表示します。【図9】
- ③ これらの集計において、タブの上の表示期間を変更した上で「表示期間の変更」ボタンを押すと、開始年月から1年毎に再集計し直します。
- ④ CPDガイドラインでは、課題や形態別に偏らないCPD実施を求めていますので、これらの統計を利用し、今後のCPD実施の計画に役立ててください。



図8 課題別集計

(7) CPD登録証明書発行実績の管理

「登録証明書」のタブを押すことで、これまでのCPD登録証明書の発行実績を表示させることができます。



図9 APECエンジニア用の集計

(8) CPD講演内容のHP視聴

- ① CPD行事に参加されなかった遠隔地の会員などのCPD実施機会となるべく、講演時の講師の音声と使用されたスライドをWEBコンテンツとして掲載しています。（なお、このメニューの利用については当面無料ですが、将来的には有料化が検討されています。）
- ② 講演タイトルをクリックするだけで【図10】、講演内容のダウンロードが始まります。【図11】
- ③ 何度でも聴取可能で、数分しダウンロードが進めば、目次をクリックすることで、途中からの視聴も可能となります。
- ④ 視聴した内容がCPD実施に寄与した場合は、CPD記録として登録することも可能です。
- ⑤ HP視聴は、会員ご本人のCPD実施の目的のみにご利用ください。

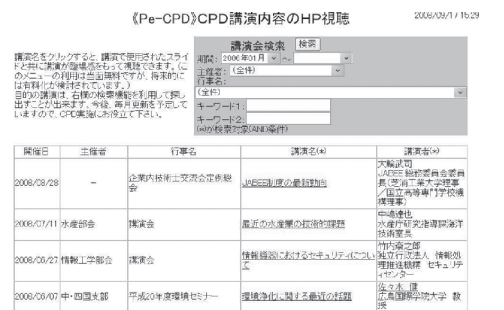


図10 講演タイトル等一覧

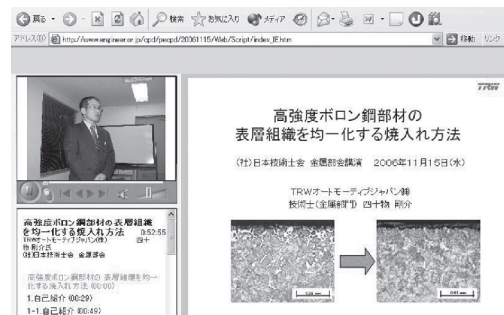


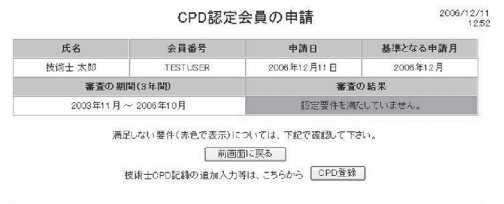
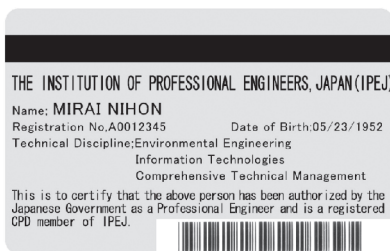
図11 HP視聴の画面

(9) CPD認定会員の申請

CPDの実績が一定条件（詳細はHP）を満たした方は、「CPD認定会員」となることができCPD認定会員証【図12】が発行されます。CPD実績をWEB登録されている方は、「申請」ボタンを押すだけで、自動判定がされます【図13】。



図12 CPD認定会員証の見本（ゴールドカードタイプ）



1. 認定要件別のCPD登録実績

1. 認定要件別のCPD登録実績	認定のための要件		登録実績
	1	過去3年間のCPD実績(150時間以上)	1年目
2	各年別のCPD実績(各年共に30時間以上)	2年目	75.00時間
		3年目	25.00時間
3	3年間で課題区分のA-1からA-9のうち2項目以上のCPD実績があること	4年目	6.00時間
		5年目	2.00時間
4	3年間で課題区分のB-1からB-9のうち2項目以上のCPD実績があること	6年目	2.00時間
		7年目	2.00時間
5	3年間で3以上の形態区分のCPD実績があること	8年目	2.00時間
		9年目	2.00時間

図13 CPD認定会員申請